

THE Y's MEN's CLUB of TOKYO GREEN

The Service Club Of The YMCA

2023.11.6



東京グリーン

Chartered 1973

〒135-0016
東京都江東区東陽 2-2-20
東京 YMCA 東陽町センター内



To Acknowledge the Duty that Accompanies Every Right

< 2023.11 >

BULLETIN

2023年7月～2024年6月

会長 樋口 順英
副会長 青木 方枝
書記 西澤 紘一
会計 柿沼 敬喜
監事 柿沼 敬喜
監査 西澤 紘一
担当主事 柳原みずき

国際会長 ウルリック・ラウリドセン 「輝かそう、あなたの光を」
アジア太平洋地域会長 利根川 恵子 「変革のための光となろう」
東日本区理事 山田 公平 「未来のために今、学びと気づきを！
未来のために、自信を育み、真の喜びに出会う！」
関東東部部長 長尾 昌男 「親睦を糧に、クラブライフの充実」
クラブ会長 樋口 順英 「51年目からの新たな出発」

11月 アドベント

学者たちは、その星を見て喜びにあふれた。(マタイによる福音書 2章 10節)

<アドベントとは、神の元から救い主が与えられる喜び。悔い改めて待ち望む。アドベンチャーと同じ語源>

2023年11月合同例会

(東京江東、東京ひがしとの3クラブ合同例会)

日時:2023年11月16日(木) 18:30~20:30

場所:東京 YMCA 東陽町センター

司会:本間 剛(江東)

開会点鐘 大原 真之介(江東)

開会挨拶 金丸 満男(ひがし)

ワイズソング・ワイズの信条 全 員

聖句・お祈り 小松 康広(江東)

ゲスト、ビジター紹介 本間 剛 (江東)

メンバースピーチ 寺尾 紀昭(江東)

卓題「レコードの溝には物語が刻まれている」

各種報告 各クラブ 会長

YMCA 報告 各クラブ 主事

ハッピーバースデー・結婚記念日 柿沼 他

閉会点鐘 樋口 順英(グリーン)

2024年在京ワイズ合同新年会開催のお知らせ

在京ワイズ合同新年会実行委員長 佐野 守

このたび、下記のとおり2024年在京ワイズ合同新年会を開催し、久しぶりに皆様と「リアル」にて、賀詞交歓会として鏡開き等を行う予定です。

については、会場準備の都合上、皆様の当日の参加人数の予測のため、参加申込書によりクラブ毎に参加者を取りまとめていただき、**2023年11月20日までに**お申し込みをお願いいたします。

なお在京会以外のクラブからのご参加も大歓迎です。

会費・プログラム等の詳細については改めて第2報として12月初旬頃にご連絡差し上げますので、何卒よろしくをお願いいたします。

- 日時:2024年1月13日(土)13:30~16:30
- 会場:東京 YMCA 東陽町コミュニティーセンター
- および1Fカフェテリア室(旧・視聴覚室)
- 参加費(目安):3,000~4,000円/人程度
(軽食と飲み物付)

【例会出席率】 在籍:15名 10月出席率9/13 69%

出席:10月 (メン9名、メネット0名) 計9名

【ニコニコ】 ¥20,000

◆2023年10月第一例会報告

日時：2023年10月18日(水) 18:30~20:30

場所：東京 YMCA 東陽町コミュニティーセンター

出席者：青木、柿沼、佐野、西澤、西本夫妻、根本、柳原、樋口各メン

ゲスト：東京江東クラブ 小松 重雄メン

東京西クラブ 本川 悦子メン、篠原 文恵メン

▲メンバースピーチ

卓題「日本のポピュラー音楽史-1」 by 樋口 順英
戦後日本、昭和20~30年代のポピュラー音楽の歴史をふりかえる、懐かしく楽しいひとときでした。



<卓話主旨>

1. アメリカンポップスが入ってきた時代

- (1945-1953)GHQ、駐留米軍がジャズ、カントリー、ロックンロールをもたらした。
- (1953~)米軍の日本撤退とともに、日本人向けジャズバンド、コンサートが急増する。

2. 日本の音楽界での新しい動き-1

- (1958)日劇ウェスタンカーニバルの成功

3. 日本の音楽界での新しい動き-2 TV時代

- テレビの音楽番組が続き登場し音声と映像がお茶の間に入ってくる。

▲ 各種報告

1. 村杉 一榮(ムラスギ カズエ)氏11月転入
2. 11月16日(木)に3クラブ合同例会を行います。
・小松メン(江東)によるアピールあり
3. 12月10日(日)クリスマスオープンハウス
・当クラブはフランクフルト焼きを担当します。
4. 12月20日(水)クリスマス例会
・実行委員を西本メンにお願いします。
5. 在京新年会には、メンバーのアイデアを募ります。

▲ YMCA 報告

国際協力街頭募金ボランティア募集
(11月18日(土)JR 新宿駅周辺にて)

▲ ハッピーバースデー:

柿沼澄子、古平邦子、高谷禎宣各メン (樋口 記)

◆「よろしくお願ひします！」

<転入会>村杉 一榮 (むらすぎ かずえ) さん



主人がチャーターメンバーとして東京グリーンクラブへ入会し、メネットとして活動していました。

1980年に東京北クラブにチャーターメンバーとして転出し、2013年にメネットからメンバーとなり、2023年に東京北クラブ解散に伴い、

東京グリーンに戻ってまいりました。

高齢でアナログ人間で、何のお役にもたちませんが、楽しいクラブライフを続けていけたらと思っております。よろしくお願ひします。 (村杉 記)

◆ユースボランティア・リーダーズフォーラムに参加して・・・(小仁メン)

各地のYMCAでボランティア1~2年目のリーダーが山中湖センターに31名が集い、基調講演は元リーダーOB・OGの小倉哲ご夫妻。

「私たちにとっての みつかる。つながる。よくなっていく。」をテーマに5グループに分かれ、カウンセラーのもと意見交換を重ねてグループでまとめ、報告会を最終日に行ないました。

それぞれが関わっているリーダーとしての役目や体験を仲間たちと共有したことで自身の言葉になり、素晴らしい報告発表になりました。

これからリーダーたちが多様な社会の中で何を考え、どのように活動していくのかを見守り、支援していく役割を改めて感じました。 (小仁 記)



【グループ発表：東陽町センターチーム】

◆第88回神田川船の会催行報告(目黒メン)

10月14日(土)は天高く秋晴れ。今回は、神田川・日本橋川・隅田川に、東京港～晴海運河を加えた2時間強の船旅です。100名超の乗客にて、午前午後各2艘で周遊。安全運航に徹していただいた三浦屋さんに感謝申し上げます。(目黒記)



【アーバンドックらぽーと豊洲を正面に晴海運河に行く】

◆10月28日第27回 関東東部大会開催

出席者:青木,柿沼,小仁,佐野,樋口各メン、総出席者:58名

1. 長尾関東東部部長挨拶、山田理事祝辞
2. 所沢クラブの大澤和子さんにブースター賞(3名以上の入会紹介者)が授与されました。
3. 当クラブは、在京新年会をアピールしました。

★ホストクラブ千葉Wの素晴らしいホスピタリティに感謝感謝です。たいへんいい勉強になりました!!(樋口記)

◆2023年11月第二例会(役員会)議題

日時:2023年11月8日(水) 15:00~17:00 Zoom

1. 第88回神田川船の会のアンケート分析(目黒)
2. 11月16日(木)3クラブ合同例会プログラム
3. 11月18日(土) 関東東部評議会提出資料審議
4. 12月10日(日)クリスマスオープンハウス打合せ
5. 12月20日(水)クリスマス例会準備
6. 1月13日(土)在京新年会の役割分担検討

(樋口記)

◆今後の主なスケジュール

- ① 11月16日(木) 11月合同例会18:30~(東陽町)
- ② 11月18日(土) 関東東部評議会(東陽町)
- ③ 11月26日(日) 熱海クラブ60周年記念例会(熱海)
- ④ 11月30日(木) 在京新年会実行委員会(東陽町)
- ⑤ 12月10日(日) クリスマスオープンハウス(東陽町)
- ⑥ 12月13日(水) 12月役員会
- ⑦ 12月20日(水) 12月クリスマス例会
- ⑧ 1月10日(水) 1月役員会
- ⑨ 1月13日(土) 在京ワイズ合同新年会(東陽町)
- ⑩ 1月17日(水) 1月新年例会(東陽町)

◆古平メン、松川町(長野県)で元気です!!

古平メンの長野県松川町でのご活躍の様子が地元公報に掲載されましたので、以下お伝えいたします。

～ 人と人の繋がりを求めて～



3年前、東京浅草から奥様のご実家がある松川町へと来られた古平さん。

新しい土地での生活は人とのおつき合いが大切。そこで古平さんは子どもからお年寄りまで簡単にできる

スポーツはどうか、と考えたそう。広い場所や持ち運びに大変な道具を必要とせず、天気にも左右されない。そこで、東京でやっていたアンダーゴルフを改良して簡単にできるものを考案することに。それがカップ・イン・ワン。まだ馴染みのないスポーツですが、えみりあ(中央公民館)で体験してきました。笑顔の古平さんに迎えられ、お話をうかがってきました。

定例会を始めてから多くの友人ができて、出前で行った所でも子ども達が喜んでくれたそうです。北小学校では、講座の3か月後に自分でスコアをつけたりと積極的になってくれて嬉しかった、と話されました。

体験会は毎週月曜日午後2時からえみりあの交流室で。飛び込み大歓迎!!だそうです。……

(松川町公民館報「まつかわ」第718号記事より)



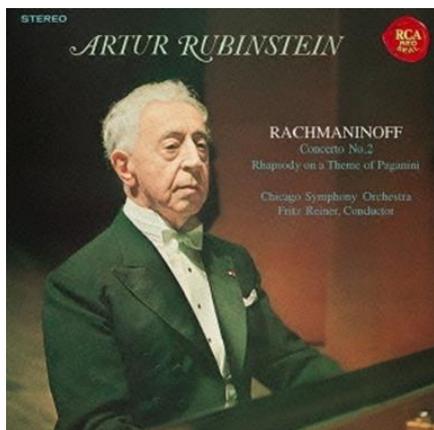
【柿 収穫間近 古平メン撮影】-秋の実、美味しそう!



【刈り入れ終了 古平メン撮影】-心穏やかな夕暮れどき

VIVA CLASSICAL

ラフマニノフ生誕150年にちなみ
『パガニーニの主題による狂詩曲』第18変奏



作曲:セルゲイ・ラフマニノフ(1873-1943)

パガニーニの主題による狂詩曲 作品43(1934)

ピアノ:アルトゥール・ルビンシュタイン(1887-1982)

指揮:フリッツ・ライナー(1888-1963)

シカゴ交響楽団(1956 録音)

1960年代、NHKラジオ第一放送で日曜日の朝11時から希望音楽会という番組がありました。そのはじまりのテーマ曲がコレだと最近知りました。雄大で清々しい大地を感じさせ、中学生の頃のなつかしい日曜日の朝がよみがえります。

パガニーニの主題とは、ヴァイオリン曲『24の奇想曲』の第24番目の主題(メロディー)のことで、ラフマニノフはこの曲を用いてさらに24の変奏曲をつくりました。曲全体で24分くらいですが、うち第18変奏だけ約3分間を取り出して演奏されることもある人気曲です。CMや映画音楽にも時々使われています。この第18変奏の手法はやや風変わり、パガニーニの主題の楽譜を上下ひっくり返して裏面から視るとこのような曲となるのが不思議で驚きです。

ラフマニノフは、ロシア北西部の旧都ノヴゴロドで裕福な貴族の家系に生まれ、モスクワでピアノと作曲を学び、ロシア革命後1918年に米国に亡命します。米国ではピアノ協奏曲第2番はじめ彼の抒情的な音楽は広く受け入れられ、彼のピアノ演奏は高く評価されました。しかし一方、作曲活動は滞りがちでした。本曲は61歳のときの久々の作品です。

推奨CD:リヒテルもいいが、ルビンシュタインの端正なピアノもいいものです。伴奏は、^{こもて}強面フリッツ・ライナー指揮シカゴ交響楽団で、やや味気ないが手堅い。(樋口 記)

YMCA コーナー

1. 10月14日神田川船の会には103名が参加し、秋の爽やかな船上で、江戸歴史クルージングを楽しんだ。

2. 9月23日「第37回東京YMCAインターナショナル・チャリティーラン」が4年ぶりに都立木場公園で開催された。

駅伝大会ではレース前の「こどもラン」にも幼児・小学生約300人が参加し、ボランティア、スタッフ、応援者など、合わせて約1,500人でにぎわった。益金は東京YMCAと全国YMCAが行う障がい児支援プログラムのために用いる。

グリーンワイズからもご支援をいただき、ありがとうございました。

3. 東京YMCA山中湖センターが開設100周年を迎えたことを記念して、10月20日、「山中湖センター100周年記念コンサート」が日本基督教団霊南坂教会で開催され、約110名が来場した。

飯靖子氏(オルガン/ピアノ)、飯頭氏(ヴィオラ/ギター)、東京YMCA高等学院生徒有志(トーンチャイム)の演奏の他、後半はギターやピアノに合わせてキャンプソングを楽しんだ。益金は、山中湖センター100周年記念募金として用いられる。

4. 今後の主な行事予定

1) 「ソウル・台北・東京YMCA指導者協議会」

11月6日~8日 会場:台北YMCA

テーマ:「神の視点と聖書の知恵から現在の経済状況に向き合う」

2) 「YMCA・YWCA合同祈祷週礼拝」

11月16日 会場:山手センター

メッセージ:李省展(イソソジョン)氏(恵泉女学園大学名誉教授)

3) 「国際協力一斉街頭募金」

11月18日 会場:新宿駅周辺

(クラブ担当主事:柳原)

◆23/24年度会費振込のおねがい

振込み口座は下記でお願いいたします。

京葉銀行 こてはし台支店(普通)3856346

カキヌマ ケイキ名義
